

県内の少年非行(令和2年9月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和元年は確定値、令和2年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和2年9月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,345人で前年同期(1,444人)に比べて99人(6.9%)減少している。

不良行為少年は10,048人で、前年同期(11,296人)に比べて1,248人(11.0%)減少している。

区分	年別	令和2年	令和元年	増減	
		9月末	9月末	人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	724	770	-46	-6.0
	触法少年	305	336	-31	-9.2
	計	1,029	1,106	-77	-7.0
	特別法犯	181	158	23	14.6
	触法少年	51	70	-19	-27.1
	計	232	228	4	1.8
	ぐ犯少年	84	110	-26	-23.6
合計	1,345	1,444	-99	-6.9	
不良行為少年		10,048	11,296	-1,248	-11.0

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和2年	令和元年	増減	
		9月末	9月末	人員	率(%)
		構成比(%)	構成比(%)		
刑法犯少年		1,029	1,106	-77	-7.0
凶悪犯		24	9	15	166.7
粗暴犯		252	222	30	13.5
窃盗犯		516	616	-100	-16.2
知能犯		26	17	9	52.9
風俗犯		22	29	-7	-24.1
その他		189	213	-24	-11.3
うち占離		71	76	-5	-6.6

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和2年	令和元年	増減	
		9月末	9月末	人員	率(%)
		構成比(%)	構成比(%)		
総数		1,029	1,106	-77	-7.0
未就学					
小学生		176	184	-8	-4.3
中学生		304	331	-27	-8.2
高校生		283	348	-65	-18.7
その他学生		54	43	11	25.6
有職		155	139	16	11.5
無職		57	61	-4	-6.6

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和2年	令和元年	増減	
		9月末	9月末	人員	率(%)
		構成比(%)	構成比(%)		
総数		473	547	-74	-13.5
万引き		270	331	-61	-18.4
オートバイ盗		39	51	-12	-23.5
自転車盗		93	89	4	4.5
占有離脱物横領		71	76	-5	-6.6
刑法犯少年に占める率(%)		46.0	49.5	-3.5	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の12.7パーセント(前年同期比-0.2ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の50.1パーセントを占め、次いで粗暴犯の24.5パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(5,679人)と深夜はいかい(3,289人)が全体の89.3パーセントを占めている。